

新婦人しんぶん

新日本婦人の会目的
☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします。
☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせまします。
☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかちとりまします。
☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてまします。

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです。あなたも一緒に

◆10月の発行は、17日号、24日号、31日号です。

今週の紙面

- 2面 女性ニュース ■3面 主張／県立学校の教室から ■4・5面 談話／アメリカ産生ジャガイモ輸入解禁許さない／ジェンダーリレー講座／ホットライン ■6面 かんたんにてきるステンシル／文化情報／母の歴史 ■7面 読者のページ／まんが／乱楽パズル



ペンライト行動

「戦争とめる」ペンライト行動は半年で全国480カ所2650回以上に



レッドアクション

「防衛より防災」「憲法まもる」と各地で行動



新婦人しんぶんを読んでおしゃべり

おしゃべり



原爆展

公民館や市役所、学校で。全国初、空手道場でも



サークル(小组)

やりたいことをみんなで楽しむ

新婦人
創立64年

(10月19日)

希望はここにある

新婦人は10月19日、創立64年を迎えます。女性初の首相といいながら、高市政権は暮らしも平和も自由も脅かし、ジェンダー平等にそむく、「めちゃくちゃな政治」にまい進。いま全国で女性や市民が「世の中が不安」と街頭でのアクションに立ちあがり、どこでも新婦人の仲間との出会いが生まれています。仲間とおしゃべりして、ときにはサークルで心身をケアして、全国つながって励ましあって、社会を動かしてきた64年。希望はここにある。今こそあなたも新婦人に入って、束になりましょう。

<関連2・3面>



米兵の事件にただちに抗議 (沖縄・4面談話)



米国产の生ジャガイモ輸入解禁の動きに抗議 (北海道・4、5面)



1960年代、女性の職場進出が広がり、女性差別が横行。結婚退職を撤回させた班のお祝い会(1969年)

声を上げ、行動してきた64年



▲「元始、女性は太陽であった」で有名な平塚らいてう(1886-1971)は、新婦人結成のよびかけ人。亡くなる1年前、再び戦争への動きに病をおして「近所デモ」で行動した(右)



©2026「ファーストボイス」製作委員会

映画『ファーストボイス』(配給：松竹／ワーナーブラザーズ映画)は、1989年の日本初のハラスメント裁判に着想を得た物語(フィクション)。原告代理人を務めた弁護士は、現在新婦人福岡中央支部の副支部長。当時も会員が裁判を傍聴するなど支援した。

新日本婦人の会に入会します。＊入会金100円 ＊会費月900円(しんぶん代含む)

お知り合いの会員かFAX03-3814-9441へ

入会申込書	名前	住所	電話 メールアドレス
-------	----	----	---------------

